

せたな町総合計画策定に係る住民アンケート調査「自由意見集」

【部門別整理表】

〔目次〕

生活環境専門部会	<建設水道関係>	P 1
	<地域生活関係>	P 2
	<環境衛生関係>	P 3
福祉文教専門部会	<福祉施策関係>	P 4
	<子育て関係>	P 5
	<保健医療関係>	P 6 ~ P 7
	<教育関係>	P 7
産業経済専門部会	<農林業関係>	P 8
	<水産業関係>	P 8
	<商工観光関係>	P 8 ~ P 9
行財政まちづくり	<合併関係>	P 10 ~ P 11
	<まちづくりの方向性関係>	P 11 ~ P 13
	<行政関係>	P 13 ~ P 15
	<財政関係>	P 15 ~ P 16
	<アンケート・総合計画関係>	P 16 ~ P 17

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【生活環境専門部会】<建設水道関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>道路の整備 歩道を作るよりも、道などをきれいに、走りやすくしてほしい。 【(農村部) 53歳 農業・林業 3人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>町内17班、18班の道路を舗装してほしい。計画よりも、今困っていることをやっていただきたい。 【(市街地) 64歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町道の草刈り 町道の草刈等は農業者の機械で行う等、自主的な農村環境を管理を呼びかける。 【(市街地) 46歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>道路の除排雪 冬の除雪の範囲拡大(町道以外も細かな作業を)。 【(農村部) 43歳 商工業 5人家族(その他の家族構成)】</p> <p>町の中心部の施設、団地等の整備に力が入りすぎ、一步中心から離れると、不便になってしまう(除雪、防災等)。 【(市街地) 43歳 その他の職業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>流雪溝 北檜山市街地の流雪溝の運用を廃止して経費節約をする(使用できない流雪溝にお金を使うより、他の方へ使ってほしい)。 【(市街地) 46歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>宅地、住宅の情報提供 (他町も含め)住民のために土地や住宅の情報を提供し、物件の確保に力を入れてほしい。 【(市街地) 59歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>水道料金、下水道料金の格差 3町合併になったというのに、どうして上下水道料金に差があるのだろうか。また、上水道と下水道が同金額というのも理解できない。再検討が必要では。 【(市街地) 42歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>施設の維持管理 箱物の管理費の削減。河川敷の公園やダム下のキャンプ場は無駄。いくら管理費がかかっているのかはっきりさせること。誰も利用しないような施設を作って何になるのか。財政難の町が本当にやるべきことをしてほしい。 【(市街地) 52歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>新しい建物などは作らず、現在あるものを使うようにする。 【(農村部) 58歳 農業・林業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>いこいの家の整備 温泉の老人入浴料は無料でもよいが、いこいの家の玄関や外壁を直してほしい。ホテル側はきれいだが、玄関周りはとても汚れていて、みずぼらしい。財政も大変だろうが、ぜひお願いしたい。 【(市街地) 68歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>公共工事の推進 前例主義にこだわらない、思い切った政策。公共事業の町内業者への発注。 【(市街地) 46歳 商工業 5人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>道路の整備 大成区の街は国道より4キロ入った行き止まりの街。したがって、北檜山、瀬棚からは見えないが、大成区民は札幌へ、八雲へ出るのに、必ずこの国道を通る。一刻も早い大成・北檜山線の開通、国道への昇格を望む。開通によって、大成区が見えてくると思う。 【(市街地) 67歳 商工業 5人家族(その他の家族構成)】</p> <p>(山間部229号国道について)冬でも安心して本庁へ行けるよう、道路の改良に取り組んでもらいたい。 【(漁村部) 77歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>冬期間、吹雪でも本庁まで安心して通えるよう、国道を整備してほしい。 【(漁村部) 78歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>一日も早く道路をつなげてほしい(太櫓と太田)。そうすれば人の交流も進むと思う。 【(市街地) 83歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>道路の除排雪 排雪をこまめにしてほしい。 【(漁村部) 51歳 公務員・団体職員 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>歩道の除雪がなっていない。 【(漁村部) 66歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>雪かきは自分でできない。隣の人がやってくれている。 【(漁村部) 86歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>水道整備 水道整備を進めてほしい。水の出が悪い。 【(漁村部) 71歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>下水道整備 下水道工事を早くしてほしい。 【(市街地) 58歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>道路の除排雪 高齢なので雪かきが大変。大雪時の雪かき手伝いがあるとよい。 【(漁村部) 76歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>家の前の雪かきを高齢者事業団にお願いしても11:00頃でなければ来てくれない。もっと早い時間になる方法はないか。 【(漁村部) 85歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>町営住宅 町営住宅の増加。商業の発展。 【(市街地) 31歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>下水道 下水道の整備を進めてほしい。 【(市街地) 54歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>下水道ができ、早速利用して、衛生面で快適で喜んでいるが、家の前の側溝から時々異臭があり不快である。公営住宅がまだ下水道を利用していないからだと思うので、早期に改善してほしい。 【(市街地) 78歳 無職 1人家族(単身)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【生活環境専門部会】<地域生活関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>携帯電話不通地区の解消 携帯電話がよくつながらないし、かけられない。全地区で完全に使えるように、アンテナを増やしてほしい。 【(農村部) 50歳 農業・林業 4人家族(三世代)】</p> <p>防災体制の充実 様々な原因による災害が各地で起きており、万が一の場合は速やかな回復が求められている。どのような対策がよいのか、考えてもらいたい。 【(市街地) 40歳 その他の職業 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>防災無線を瀬棚と大成に設置済みなので、北檜山にも設置することになっているが、「あっちにあるからこっちにも」という感じがする。本当に北檜山に必要な不可欠なのか、考えものでは、あるに越したことはないという考えもあるが、財政難の折どうだろう。業者の活性化になるだけでは。 【(市街地) 63歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>過疎対策。災害(特に水害)のない町づくり。 【(市街地) 63歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町内会の再編 町内会の区割りなど、もっとスムーズになるようにするとよい。 【(市街地) 68歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>回覧板 回覧板方式の周知は、期限が過ぎているものもある。隣近所が遅かったり、日中仕事のために家人がいない地域の周知のため、個別方式にしてほしい。 【(農村部) 63歳 建設業 7人家族(三世代)】</p> <p>交通の確保 医療機関や図書館などへ行きたいとき、子どもを1～2時間預かってくれるとか、スクールバスのあり方、2本の足があるのにどうして歩かないのか、へき地の活性化をもっとすべきだと思う。 【(農村部) 38歳 農業・林業 8人家族(三世代)】</p> <p>福祉バスの老人クラブ貸出しを廃止し、病院、温泉、役場等への運行中心に、低料金で乗用車を持たない人々へサービス提供することを検討願いたい。 【(市街地) 46歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>快速せたなバスの乗降場所を多くして、普通のバスと同じようにしてほしい。私たちの足はバスしかなく、センターから降りると戻って家路につかなくてはならない。雨や雪になるとタクシーを使うため、大変な出費になる。 【(市街地) 68歳 無職 1人家族(単身)】</p>	<p>防災体制の充実 過疎、災害に対応した町づくり。 【(漁村部) 80歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>旧瀬棚町の横暴ぶりにあきれている。自分たちの区さえよければよいという考え方が、議会(瀬棚区議員)の発言からひしひしと伝わる。病院、防災施設を公平にしていきたい。北檜山地区と近いのだから、病院も、人員不足が叫ばれている消防も合併し、中間地点に一つの大きな消防署を作ればよいのでは。 【(農村部) 年齢不明 商工業 家族人数不明(家族構成不明)】</p> <p>町内会活動 役員は吟味して選んでほしい。町内の役員さんは、普段の挨拶も少ない人が多い。 【(市街地) 60歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>交通の確保 本庁までの行政サービスとして、一日二回くらいのバスを、無料で運行してほしい。 【(漁村部) 77歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】 【(漁村部) 78歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>交通の確保 高齢者の移動手段の確保。タクシー等の割引券、業者と交渉してほしい。気軽にタクシー等を利用できるとよいと、切に望む。 【(市街地) 68歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>バスの無料はうれしい。 【(漁村部) 84歳 無職 1人家族(単身)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【生活環境専門部会】<環境衛生関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>ゴミの収集処理 資源ゴミを無料で回収すると、もっと分別する人が増えると思う。町の商店などに協力をしてもらって、発泡スチロールなどで回収箱を設置してはどうか。 【(市街地) 34歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>(ゴミの分別と収集)他町から引っ越して来ると、分別する種類が少ない割にはきちんと分別できていないし、非常に中途半端で結果として無駄なコストをかけているように思う。ゴミ排出量によって、各町の負担が決まるのではないか。 1)環境に配慮すべきなので、分別を徹底させる。以前住んでいた所は排出量に応じて負担額が増えるため、どう減らすかを重視し、分別練習期間を設け、高齢者の多い地区、農学部、一般とモデルを作り、問題点を整理、関係職員が何度も説明会を開き今に至っている。1つでも間違ったゴミが入っていたら回収せず、残していくという大変厳しいシステムだった。住民が一体となって行うべき。 2)資源ゴミ。資源ゴミには空き缶、ビン、ペットボトルがあるが、現在はこれらを燃えないゴミと混ぜても回収してくれる。リサイクルの意識が重要だが、そのために指定袋を買うということがネックになる。ゴミ量の少ない単身者は、燃えないゴミに混ぜてしまうかもしれない。資源ゴミの袋は、半透明であれば市販品やきれいなレジ袋を代用することで対応できないものか。指定袋を買ってまで、リサイクルに目を向けられないのでは。 3)大型家具等リサイクルのPR。衛生センターでは家具、自転車等について、いらない人->ほしい人の橋渡しをしているが、PR不足と思う。よいシステムなので、年一回のリサイクル市なども実施してほしい。転勤族なので、他町と比較して申し訳ないが、意見として受け止めてもらえると嬉しい。今の分別が始まる前には各地区、自治会ごとに十分な説明をされたと思うが、現状として、住民、行政指導ともに甘さを感じる。その中であって、太櫓のクリーンセンター職員は再分別等ががんばっておられ、訪問した際には親切に対応していただいた。 【(市街地) 36歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>ゴミの処理に困っている。ダンボールや大きなゴミシールをはって出せないで、非常に困る。 【(市街地) 66歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>環境問題への取り組み 瀬棚区では風力発電に力を入れているのだから、ゴミのリサイクルなどにも配慮した、環境問題に積極的取り組み町づくりを官民が手を取り合って行えるとよい。特色ある町づくりだと思う。 【(市街地) 34歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>ゴミの収集処理 海岸のゴミをなくしてほしい。犬のフンのない町にほしい。 【(漁村部) 75歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>墓地の管理・利用 墓地の卒塔婆を無料で処分してほしい。花歌から火葬場まで運ぶ車がないので、何とかしてほしい。 【(漁村部) 83歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>公園 公園の充実(遊具、水飲み場、時計など)。冬でも遊べるような施設がほしい。 【(市街地) 47歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>国道緑地帯花壇の見直し 花壇の部分を狭くしてほしい。 【(市街地) 63歳 職業不明 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>毎年春に行われる花の苗植作業は中止してほしい。苗植は草取り、スコップでの土起こしと、体の丈夫でない者にとっては大変な作業。町を美しくというイメージアップには、もう協力できない。 【(市街地) 55歳 その他の職業 1人家族(単身)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【福祉文教専門部会】<福祉施策関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>高齢者が暮らしやすいまちづくり 高齢者が多いこと、子どもを増やすということから、医療、福祉、教育の充実を求める。 【(市街地) 49歳 公務員・団体職員 5人家族(三世代)】</p> <p>高齢者が安心して暮らせる町。自然を大切にしたい町。子どもや大人の教育に力を入れる町。 【(農村部) 67歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>高齢者が増加する中、年金生活者にとって税負担は大きな脅威である。安心して生活できる町政を更に進めてほしい。 【(市街地) 67歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>増税はなるべく少なく、医療や福祉を充実させる町づくりを考えてほしい。 【(農村部) 55歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>福祉の充実と各税金の引き下げ。 【(市街地) 69歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>高齢者としては、第一に年金、福祉、医療の充実を願う。 【(農村部) 69歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>在宅福祉の前に、住宅改修のノウハウがなさすぎだと思う。それをしないと在宅は無理だ。もっと視野を広げて、本当に必要なことを見極めてほしい。 【(漁村部) 37歳 その他の職業 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>高齢者施設の充実 老人が少々お金を払ってもいいので、一人暮らしのできない人の面倒を見てくれる施設がほしい。老人ホームは常に満床で、順番待ちになっている。病院に入院中の老人を家に戻されても、面倒を見ることができない状況だ。 【(市街地) 52歳 公務員・団体職員 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>老人を朝から夕方まで預かる宅老所の場所があると、家族は安心して働けるのではないかと。 【(農村部) 52歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>老人ホームの定員を増やし、希望すればすぐ入れるようにしてほしい。 【(市街地) 57歳 その他の職業 2人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>入所希望者が多数のため、老人ホームを増設してほしい。 【(市街地) 64歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>高齢者の生きがいづくり 高齢者の健康のため、ゲートボール場(15×20m)コートを自転車で通えるところに作ってほしい。管理は、会員が自主的なやればよい。コートがあると、人が集うと思う。 【(市街地) 74歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>高齢者が暮らしやすいまちづくり 何も特色がない町なので、福祉を中心とした町づくりと観光の目玉づくりで、他市町村から人々が来てくれるような町づくりを望む。 【(漁村部) 68歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>高齢者施設の充実 独居老人と核家族(子どもや若者)がセラピー的に支え合える場(グループホームのような施設)があるとよい。 【(漁村部) 58歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>地域での高齢者支援 高齢者となり、夫婦ともに障がいを持っているので、冬の除雪を一番心配している。対応策を考慮していただきたいと思う。 【(漁村部) 79歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>2ヶ月に1回くらい、福祉担当の職員(介護支援センター職員)が来ていたが、今は来なくなった。前のように訪問してほしい。高齢で、雪かきができなくなった。 【(漁村部) 77歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>障がい者福祉 老人福祉ばかりではなく、身障者のいる家庭を訪問などして意見を聞いていただきたい。 【(漁村部) 43歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>障がい者の一人暮らしなので、家の周りの除雪を要望する。 【(漁村部) 67歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>高齢者の交通の確保 高齢化が進む中、医療および交通手段に特に配慮してほしい。 【(漁村部) 57歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>老人クラブの月1～2回のバスのほかに、いつでも利用できるバスがあれば地域活性化につながるのではないかと(あわび山荘まで等)。 【(漁村部) 58歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>病院バスの帰りの便を増やしてほしい(早く終わる人と遅い人がいるので、途中で増便してほしい)。今年はヘルパー等が1回も訪問していない。 【(漁村部) 74歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>高齢者が暮らしやすいまちづくり 高齢者が住みやすい町づくり。 【(市街地) 63歳 無職 1人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>これからは福祉中心の町づくりが大切で、地域振興にあたって福祉を中心にする、それに関連づけた産業、経済、観光の発展を望む。 【(市街地) 68歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>全体に活気のある町にしてほしい。高齢者に対する町づくりを重点的にしてほしい。 【(市街地) 72歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>高齢者が安全に安心して暮らせる町にしてほしい。 【(漁村部) 74歳 無職 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>高齢者を大切にしたい町づくり。地域医療の充実、行政サービスの充実。 【(市街地) 85歳 無職 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>自分が寝たきりなので、入院できる病院、いつでも対応できる病院に戻ってほしい。家族介護手当て等、また復活させてほしい。 【(漁村部) 72歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【福祉文教専門部会】<子育て関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>子育て環境の充実 子どもが安心してかかれる医療施設の充実。子どもが参加できるスポーツの機会、誰もが気軽に参加できる行事の充実。子どもたちへの不審者対策。 【(市街地) 30歳 公務員・団体職員 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>少子化の中、子どもへの投資は未来へと続く。子どもが成長して住み続ける、帰ってきたいと思う将来へ続く。投資をお願いしたい。 【(漁村部) 37歳 その他の職業 2人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>少子高齢化は統計上ずっと昔からわかっていたことであり、それに何の対策もしないで今頃あわてている政府がおかしい。当町は間違いなく訪れるこの現象をまず念頭に置いて、町づくりを進めてほしい。 【(市街地) 69歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>子育て支援センター・へき地保育所 子育てセンターで、平日の一時預かりを実施してほしい。 【(市街地) 36歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>子育てセンターのあり方をもう少し考えてほしい。 【(農村部) 38歳 農業・林業 8人家族(三世代)】</p> <p>へき地の保育所や子育て支援センターの存続をぜひともお願いしたい。もし財政難で保育所が存続できなかった場合は、町の幼稚園の駐車場を整備するか、送迎バスなどの運行を考えてほしいと思う。老人施設だけではなく、町の未来を背負う子どもたちにも暮らしやすいせきたな町であってほしい。 【(農村部) 63歳 無職 6人家族(その他の家族構成)】</p> <p>子育て支援 次代を担う子どもの育成と同時に、若い世代の主婦の支援が大切になってくる。そのための教育の場の設定と、子どもの保護施設の充実が望まれる。【(市街地) 71歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>子どもの減少対策でも、3人以上子どもを育てた親に老齢年金の掛け金免除など、もう少しメリットがあれば子どもを産む親も増えると思う。成人するまで本当にお金がかかりすぎるため将来不安である。 【(漁村部) 49歳 公務員・団体職員 3人家族(家族構成不明)】</p> <p>不景気で不安定な収入な上に、妻も子どもを預けることができず働けない状況になってしまうような行政サービスには困ってしまう(1歳未満の保育所がない)。子どもがほしくても不安である。 【(市街地) 29歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>子育て環境の充実 子ども減少に対する町づくり、町の活性化。 【(漁村部) 26歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>保育所の充実 合併したので、保育など3町で差が出ないようにしてほしい。保育の内容も充実したものにしてほしい。 【(市街地) 27歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>子育て環境の充実 旧瀬棚町の時のように、安心して子どもを育てる環境を整えてほしい。病院も、医者がいてくれればよいのではなく、小児科を診れるお医者さんをお願いする。行政改革も表の形だけ整えるのではなく、中身のある、充実した改革を少ない予算で考えてほしい。 【(市街地) 39歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>学童保育 学童保育も18時まで延長してあずかってもらえると、共働きの親は大変助かる。 【(市街地) 34歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>小さな子どもを持つ両親が安心して仕事をできるよう、学童時間の延長などがあると助かる。 【(市街地) 39歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【福祉文教専門部会】<保健医療関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>医療体制の充実 瀬棚地区の病院をなくさないこと、北檜山地区の病院にすばらしい先生がいると助かる。町議を減らし、役場職員も少し減らす。思いやりのある人材を育てる。 【(市街地) 52歳 公務員・団体職員 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>国保病院に行ってもすぐに結果は出ないし、すぐ八雲や函館の病院を紹介しなすと言われ、きちんと診てもらっている気がしない。年をとると車で遠くの病院には行けなくなる。もっと医療の充実を図ってほしい。 【(市街地) 82歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>(設問5について)3地区の病院は画一的ではなく、特徴を持たせて受診先を選択させてもよいと思う。 【(市街地) 59歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>医療(ハード面、ソフト面)の充実。専門医、救急医療、ヘリポートの整備など。 【(農村部) 58歳 公務員・団体職員 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>保健、医療、福祉を進める町づくり。 【(市街地) 62歳 建設業 1人家族(単身)】</p> <p>医療(医者)は、町長ばかり苦労することのないよう、国から指令すべきである。 【(市街地) 76歳 無職 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>医師の確保 医療では、診療所の医師確保を早期にお願いしたい。 【(市街地) 36歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>瀬棚診療所の医師の確保はどうした(一日も早く、入院できる元の体制に)。吉田眼科の診療はどうした。 【(市街地) 54歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>医師の見直しをしてほしい。 【(農村部) 57歳 農業・林業 4人家族(三世代)】</p> <p>高齢化に対応した医療 高齢化が急速に進む現状を踏まえ、財政負担が大きな問題ではあるが、高齢者が安心して住めるよう、医療施設の充実を目指す町づくりを望む。 【(市街地) 71歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】 高齢者が安心して住むことができるように、医療施設の充実を早急に整備していただきたい。 【(市街地) 72歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>医療体制の充実 大成国保病院は、診療所になった場合どうなるのか心配。病院はこのままあり続けてほしい。 【(漁村部) 78歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>医療体制の充実 保健、医療体制をより充実させていきたい。 【(市街地) 27歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>保健、医療、福祉をもっと充実させてほしい。せっかく新しく、きれいな病院があるのだから、もっと有効に活用すべきだと思う。少子化、高齢化が進んでいるのだから、それらを中心に対策をとってほしい。 【(市街地) 30歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>医療、福祉の充実がベース。高齢者に限らず、都市住民がせたなに移住したくなるような魅力のある町に。 【(農村部) 32歳 農業・林業 6人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>保健、医療、福祉を充実させ、住み慣れた町で安心して暮らせる町。生涯、死ぬまで現役で働ける町。 【(市街地) 33歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>もう少し医療や老人福祉に関心を持つようにしてほしい。 【(市街地) 70歳 無職 4人家族(家族構成不明)】</p> <p>子ども、老人が住みやすい環境づくりをお願いする(特に医療。現在子どもは函館の病院を利用している。急病のときは町内の病院へ行っているが...)。 【(市街地) 42歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>医療を充実させてほしい。 【(市街地) 45歳 漁業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>医療についても、他の病院を利用するのではなく、地元で生まれた医療を広げ、乳児から高齢者まで安心して診てもらえる本当の医療を希望する。 【(市街地) 58歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>医療に対してもう少し真剣に考えてほしい。 【(市街地) 63歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>今のせたな町には満足していない。子どもを大事にしようとしてはいない。今の瀬棚区診療所はこのままにしておくのだろうか。子どもに何かあってからでは遅い。その前にちゃんとした医療体制を整えてほしい。 【(市街地) 72歳 無職 8人家族(三世代)】</p> <p>金がないのでどうしようもないのかもしれないが、3町のよいところを残して切り捨てはやめてほしい。医療は、元に戻してほしい。 【(市街地) 78歳 漁業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>瀬棚区には入院できる病院がなく、いざ入院するとなったときに車のない人は家族の見舞い等大変不都合があると思う。ぜひ前のように、入院や休日検診をしてもらえると、子どもを持つ親としては大変助かる。 【(市街地) 34歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>病院の(曜日による)休診をなくし、入院できるようにしてほしい。 【(市街地) 47歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>あと、入院施設は復活させるべき。 【(市街地) 50歳 建設業 3人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>瀬棚区については、第一に病院に医者を入れ、住民が安心してかかれる病院にしてほしい。 【(市街地) 61歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>医師の確保 欠員の医師を速やかに補充し、医療を整備すること。 【(市街地) 72歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>吉岡医師に長く、せたな町瀬棚地区にいてもらいたい。 【(漁村部) 54歳 漁業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>(瀬棚区の医療について)医師の確保と、入院、夜間医療の確保を行って、地域住民が安心して暮らせる町にしてほしい。 【(市街地) 60歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>瀬棚区医科診療所の医師を1人増員し、入院室を復活させることを強く要望する。 【(市街地) 83歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>高齢化に対応した医療 年を重ねてくると、やはり医療、診療所のことが一番心配。近くに立派な診療所があるのだから、もっと考えて、活用できるようにしてほしい。 【(市街地) 76歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>医療問題。高齢になれば、やはり子どもがいて病院のあるとこ</p>

<p>これから高齢者世帯が多くなるので、医療には力を入れてほしい。町立北檜山国保病院に皮膚科があればよいと思う。 【(市街地) 63歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>診療科目の充実 9ヵ月になる子どもがいる。何か事故があるたびに、「八雲へ」と言われる。ぜひ小児科医をお願いしたい。 【(農村部) 29歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>子どもを育てるのに安心できる病院が必要。早急に小児科医、その他常勤の皮膚科や眼科医も必要。わざわざ八雲まで行くのは大変。医療費補助の拡大(中3までという地域もあるのだから)。 【(市街地) 40歳 商工業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>もっと医療に力を入れてほしい。子どもが病気になったとき、安心していける体制をお願いしたい。 【(市街地) 50歳 その他の職業 6人家族(その他の家族構成)】</p> <p>医療の充実が一番。小児科、産婦人科がないこと。骨折くらい診てくれる医者確保してほしいし、設備もあってほしい。瀬棚診療所の村上先生がやめられたことをもっと重く考えるべきだと思う。 【(漁村部) 37歳 その他の職業 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>眼科等、専門科もある病院づくりをしてほしい。 【(市街地) 49歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>医療の充実。皮膚科、耳鼻科、婦人科などは常設してほしい。内科の待ち時間が異常なので、何とかしてほしい。 【(市街地) 29歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>通院の交通の確保 医療の充実を第一に考えてほしい。北檜山地区から瀬棚地区、今金町、八雲町への公共交通機関、本数を増やしてほしい。 【(市街地) 41歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>予防医療の充実 医療については、予防に力を入れてほしい。 【(農村部) 58歳 農業・林業 4人家族(夫婦と子ども)】</p>		<p>るに移住することが多くなると思う。 【(市街地) 72歳 職業不明 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>診療科目の充実 医療の充実。町内だけで通院できるようになってほしい(眼科等、総合病院並みにそろってほしい)。 【(市街地) 60歳 無職 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>医療が一番大事だと思う。他町に行くのではなく、その地区の病院で診てもらいたい。町内に専門医(整形とか)が必要。 【(農村部) 43歳 農業・林業 3人家族(夫婦と子ども)】</p>
--	--	---

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【福祉文教専門部会】<教育関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>子どもや子育ての支援 将来を担う子どもたちへの充実した教育支援、子育て支援に力を入れていくことが大切だと思う。 【(市街地) 50歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>生涯教育の充実 生涯学習を中とした文化的な町づくり、学習環境の整備。 【(市街地) 69歳 無職 5人家族(三世代)】</p> <p>サッカー合宿誘致活動 例年の夏のサッカー誘致について、町内の学校の研修費用や子供会、少年団活動の補助が削られているのに、なぜ続けるのか、わが町の子どもたちにお金をかけずに、どうしてそんなことができるのか、不思議でたまらない。 【(農村部) 74歳 農業・林業 7人家族(三世代)】</p> <p>歴史資料の保存 (歴史について)50周年記念でも、町は展示会を開けなかった。教育委員会は勉強していないし、多忙である。 3町合併時代に入り、歴史は重要であり、また合併による資料の散逸を防ぐためにも北檜山区から瀬棚区、大成区に情報を発信し、取りまとめをするともに、ボランティアを活用してほしい。 【(市街地) 59歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>あいさつ運動の推進 旧瀬棚町で朝の挨拶運動を実施していたことを聞いた。合併した3町でも人間関係構築の一環として、ぜひ朝の挨拶運動を実施してほしい。 【(市街地) 78歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>あいさつ運動の推進 まず挨拶のできる町にしてほしい。 【(漁村部) 75歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>学校教育 学校教育にもっと力を入れてほしい。 【(市街地) 49歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>学校教材の充実 小学校のパソコンはウィンドウズ 95 です。情報学習のためにも、パソコンを新しくしてほしい。 【(市街地) 33歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>生涯教育の充実 毎月、パソコン教室等を開催してほしい。 【(市街地) 55歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>人材の育成 住民が心豊かに暮らせる教育、文化、産業の振興と、人間的なふれあいのあふれる町づくりを望む。そのために優れたリーダーを育成すること。 【(市街地) 60歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【産業経済専門部会】<農林業関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>農業の振興 1次産業に対する町の理解をお願いしたい。 【(農村部) 54歳 農業・林業 5人家族(三世代)】</p> <p>農産物の価格が下落し、農業収入が年々減少しているため、町の振興策を増やしてほしい。このままでは農業の後継者がいなくなる。 【(農村部) 54歳 農業・林業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>農業を取り巻く現在の厳しい経済状況では先を見通すことはできず、息子を後継者として置くこともできない。町がどのような立派な行政サービスをしようが、この状況はとて変わらぬと思えない。私たちがいずれはこの町を去らなければならないのではと考える今日この頃である。 【(農村部) 61歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>林道の整備 狩場山の林道を整備し、島牧への道を開通すること。 【(市街地) 66歳 無職 1人家族(単身)】</p>		

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【産業経済専門部会】<水産業関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区（北檜山区）
	<p>漁業の振興 漁業を守るための施策の抜本的見直し。 【(市街地) 61歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>漁業の活性化のため、各河川に設置されているダムの清掃等を行い、資源の活用を図るべき。 【(市街地) 80歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>漁業の振興 一次産業の活性化なくして町の発展はない。 【(漁村部) 53歳 漁業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>漁業者として、「お金がない」と補助を削られるのは痛い。 【(市街地) 67歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p>

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【産業経済専門部会】<商工観光関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>産業・建設業の発展 産業、建設業が発展できるような町になってほしい。 【(農村部) 67歳 建設業 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>企業誘致 工場等、雇用が活発になるものの誘致。 【(農村部) 25歳 その他の職業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>観光の振興 私はここに嫁ぐ前バスガイドをしており全道を見てきたが、北檜山区には目玉になるものがない。自然休養村をきれいに整備し、大きなイベントを考え、バスが入れるようにする等、観光に力を入れた方がよいと思う。ターゲット客層をどうするかなど、考えた方がよいと思う。 【(漁村部) 26歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>道の駅および物産館を隣接設置し、3町の特産品を販売する。その周辺に講演や温泉施設を作って町の中心にし、通りすがりの町ではなく、立ち寄り町にしたい(ふれあいセンター横、警察署裏、役場裏等の土地)。 【(市街地) 54歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>狩場山登山の真駒内ルートは、ここ3年ほど開催されていない。どのような事情で開催していないのか教えていただきたい(瀬棚区では開催している)。今後どのように取り組むのか、開催の見直しについても教えてほしい。 狩場山登山真駒内コースは真駒内休憩所、吊り橋と、旧北檜山町でもお金をかけてきた。以前は遠く関東方面からも、山開き登山だから安心だと来ていた。地元の高齢者や子どもも安心と登っていた。多くの人々が気軽に参加できる狩場山山開きの復活を期待する。 【(市街地) 54歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>観光の振興 地形や産業を活かした観光事業の推進。 【(漁村部) 54歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>観光開発に力を入れ、魅力ある町づくりを期待する。 【(漁村部) 30歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>3区合同イベントを開催して観光客を呼び込み、通過型ではなく滞在型の観光を考えて、町の活性化と収入増を図ってはどうか(3区の観光名所ツアー、祭典の太鼓合戦のマスコミへのPRとか)。 【(市街地) 53歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>3町合併に伴い、各地域住民との交流を推進すべく、イベントを行ってほしい。 【(漁村部) 81歳 無職 1人家族(単身)】</p>	<p>商業の振興 商工業(商店)に適切な見解をしてほしい(見積もり等にしても)。どんな小さな情報でもよいので、中央ばかりでなく、瀬棚区、大成区のこれからの商店街の振興にも力を入れてほしい。ゆっくり買物ができるよう、町営の駐車場をもっとほしい。自分たちも、今以上にお客様に来店してもらえそうな店作りをしていきたい。 【(市街地) 53歳 商工業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>瀬棚区の商店については、ここで安心して買物ができる(何でもそろって買える)店がほしい。今の商店では不満である。 【(市街地) 61歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>この状況が続くと、商店街はシャッター通りと化していくと思われる。医療も文化も予算の名の下に切り捨てられる現実を見て、子どもたちが親の仕事を継ぎたいと思えるだろうか。人通りの少ない街並みに不安が募る。 【(市街地) 68歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p>

<p>海、川に予算をつけ、海は観光客を呼べる、海産物が豊富な浜作りをしてほしい。川も、アユ等が釣れるきれいな川にしてほしい。 【(市街地) 75歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>特色ある特産品の開発・販売 瀬棚区の町の宣伝を見習うべきだ。町の特色等を上手に他町や本州に伝え、宣伝している。北檜山区にはこれというものがない。ゆり根、ジャガイモ、ヤーコン、椎茸等があるのに、北檜山はこれとはいうものを作り、宣伝するべきだ。 【(市街地) 65歳 建設業 5人家族(三世代)】</p> <p>転勤族であるが、町としては自然が豊かで住みやすく、安全な町だと思う。今後は少しでも町の活気が増すよう、大きな予算をかけずに観光客の増加や地場産業の育成(特産品の充実)を図ることも一考したらよいと思う。 【(市街地) 56歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>特産物や加工品など、せたなのお土産として喜んでもらえるものを考えて、増やしてほしい。これといったものがなくて、いつも悩む。 【(市街地) 64歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>雇用の場の確保 働ける場所つまり仕事先企業があるとよい。緑のある町は、このまま続けてほしい。 【(市街地) 48歳 その他の職業 1人家族(単身)】</p> <p>高齢者の医療や福祉中心の町政で、若者の負担が増えるのであれば、若い人は町外に出て行くのではないか。町を支えるのは高齢者ではなく、若い人たちである。 【(農村部) 28歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>若い子が町外へ出て働かなくても町内で就職できるように、雇用、就労対策に力を入れてほしい。 【(漁村部) 49歳 公務員・団体職員 3人家族(家族構成不明)】</p> <p>仕事を探すのが難しい。若者が町内に住み、暮らせるようにすると、元気な町になると思う。 【(農村部) 54歳 農業・林業 5人家族(三世代)】</p> <p>若い人が働けて、活気のある町にしてほしい。 【(農村部) 53歳 農業・林業 5人家族(三世代)】</p> <p>無駄遣いのない、若者が一人でも多く暮らせる町にしてほしい。全町民が公平なんてありえないと思うが、少しでも近づけてほしい。アンケートは少し極端すぎと思った。 【(市街地) 64歳 農業・林業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>若者がたくさん暮らせる町にしてほしい。 【(農村部) 55歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>農業や漁業をつぶさないこと、地域住民の暮らしを守ることで雇用が広がり、人が集まり、商店も繁栄するのではないか。 【(市街地) 49歳 公務員・団体職員 5人家族(三世代)】</p> <p>広大な未利用地や港湾を生かし、自衛隊の誘致、原子力発電所の推進に取り組みば、町に雇用の場ができ、活性化するのは。 【(農村部) 48歳 農業・林業 6人家族(三世代)】</p> <p>若い人が帰って来て、仕事があり、住み続けられる町であってほしい。 【(市街地) 50歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>雇用の場の確保 若い人たちが町内で働く場所がほしい。 【(漁村部) 53歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>商業の振興と雇用確保。 【(市街地) 59歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>鉱山の再開 住友鉱山が昭和35、6年にかけて調査した結果、20年後に本格的に鉱山を再開すると約束したが、実現していない。 【(漁村部) 73歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>特色ある特産品の開発・販売 せたな町は自然に恵まれた場所に位置し、おいしい食材等がいろいろ採れるにもかかわらず、私たち町民の口にはあまり入ることがない。もっと住民が安く買えるような販売方法を考えてほしい。 【(市街地) 58歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>空いている施設を利用して、野菜市とか魚市とか、いろいろなものを販売する朝市みたいところを作ってほしい。 【(市街地) 55歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>雇用の場の確保 町内での仕事、働く場所がないので、これから先真っ暗。本当に困る。 【(市街地) 39歳 建設業 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>産業振興にもっと予算をつけてほしい。若い人が働ける職場がほしい。 【(漁村部) 51歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>職場、雇用の安定、促進(入札問題)。 【(市街地) 51歳 その他の職業 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>町が栄え、若者が自立して生きられる町に。働ける場所が多くあることが望ましい。 【(市街地) 56歳 建設業 3人家族(家族構成不明)】</p> <p>雇用の場の整備、民間に誘導する対策を構築。 【(漁村部) 58歳 漁業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>若者がせたなに残れるようなことを考えてほしい(仕事があること)。 【(市街地) 60歳 無職 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>どの町も子どもや若者がだんだん少なくなり、町や村の将来が心配。一人でも多くの若者たちが町に残れるように、がんばってほしい。 【(漁村部) 66歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>金を稼ぐ場(働く場所)がない。自然が一番、自然の残る町に。 【(漁村部) 74歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p>
--	---	--

住民アンケート自由意見（部門別整理表）

【行財政まちづくり】<合併関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>合併後の一体化 せたな町が一つになる町づくりを望む。 【(市街地) 35歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>北檜山区、瀬棚区、大成区と、ともにわけへだてのない町づくりを進めてもらいたい。【(農村部) 48歳 農業・林業 1人家族(単身)】</p> <p>合併によりいろいろと問題があるだろうが、3区が1つの町づくりに協力し合い、住みやすい町になるようお願いしたい。 【(市街地) 55歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>各区住民が地域エゴを捨て、せたな町の町民であるという意識を持って合理的な町づくりに協力するような、行政活動が必要だと思う。各区の特色を活かした産業振興を期待する。 【(市街地) 66歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>これからは3町の行政を総合的にまとめて、いっそう住みよい町にしていきたい。【(市街地) 73歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併後1年、財政非常事態宣言の中、お互いにわがままを言わず、一人一人が町民の役目を果たし、また、できるだけ地域感をなくし、豊かな新せたな町づくりに協力したいと思う。 【(農村部) 66歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>具体的な案はないが、北檜山に16年住んで思うことは、中間意識が非常に強いので人間関係を結びづらいことである。その壁が取り除かれれば、おのずと活性していくと思う。財政難は認識しているが、教育のお金を削ってはいけないと思う。 【(市街地) 48歳 公務員・団体職員 6人家族(その他の家族構成)】</p> <p>各種行事を行う場合に、旧3町が関心を持って集うような方法を望む。【北檜山区(市街地) 75歳 無職 2人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>公平なまちづくり 合併後、これまでの各区の事業が姿を消しているようだ。担当部局の恣意で進められていないが、 【(市街地) 66歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>旧北檜山町で行われていた事業について、旧瀬棚、旧大成の職員はよく精査して対応してほしい。公平ということが叫ばれているが、公平に進めるなら合併は必要なかったということを肝に銘じてほしい。【(農村部) 68歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併後の期待と不安 合併後のデメリットばかり耳にするが、合併してよかったと思える町づくりを考えてほしい。子どもたちが故郷に帰って来て、よかったと思える町にしてほしい。 【(市街地) 57歳 商工業 1人家族(単身)】</p> <p>合併して町民サービス等が以前より悪くなっているようだ。いろいろな面で補助金や予算の削減ばかりが目立って、何のための合併だったのかわからない。町づくり、しっかりやってほしい。 【(農村部) 59歳 農業・林業 4人家族(三世代)】</p> <p>合併後、行政との関係が不足していて、わかりにくい点が多い。 【(農村部) 61歳 農業・林業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>1)子育て対策や福祉行政は過剰に思える。2)3地区公平な町づくりはかっこよく聞こえるが、なぜ合併したか真剣に考えてほしい。 【(市街地) 68歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併してよかったと思える町づくりを、町民と行政が協力して進めて行くべき。【(市街地) 72歳 公務員・団体職員 4人家族(三世代)】</p> <p>合併後1年、特別何かを期待していたわけではないが、あまりにも旧態依然どころか町民負担が増え、サービスは低下している</p>	<p>合併後の一体化 新せたな町としては一年生であるから仕方のない部分もあるが、町民として一体感を味わえる日を待ち望んでいる。広い地域で厳しさもあるが、ぜひ全町民が眉間にしわを寄せないで日々を遅れることを願っている。 【(市街地) 56歳 公務員・団体職員 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>交流を深め、住みよい町づくりに懸命に努力してほしい。何事を行うにしても、旧大成、旧北檜山、旧瀬棚と個々のことにこだわらず、新せたな町として考え、行動し、活力のある政策を実施してほしい。 【(漁村部) 77歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>公平なまちづくり 地区による性格、気質の違いをよく知り、3町全体を考えて行政を進めてほしい。区ごとの長年にわたるアカを落とし、住民の曲がった考え方を正し、公平な町づくりをお願いしたい。 【(市街地) 44歳 商工業 6人家族(その他の家族構成)】</p> <p>3区公平に。特に医療、福祉は真剣に考えてほしい。会議等も本町だけではなく、できるなら3区で回しながら実施してほしい。 【(市街地) 57歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町民の声を聞く場を多く持つ。3町平等の行政を行ってほしい。 【(漁村部) 67歳 漁業 6人家族(三世代)】</p> <p>せたな町中心に物事をしないで、大成区でもいろいろな行事をしてほしい。【(市街地) 70歳 無職 2人家族(家族構成不明)】</p> <p>差別、格差のない、明るく健康的で、豊かな町づくりにしてほしい。 【(漁村部) 77歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>今後の町づくりについては、行政サービスを向上させ、地域格差のない、明るい町づくりにしてもらいたい。 【(漁村部) 78歳 漁業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>瀬棚区、北檜山区と大成区は少し離れているが、今後は3町で議員を選び、平等に暮らしやすい町づくりをしてほしい。 【(市街地) 79歳 無職 5人家族(その他の家族構成)】</p> <p>合併後の期待と不安 3つの町が合併し、1つの町が誕生して1年、旧町のリーダー(暫定町議)たちのエゴに新町民の民意を勝手に振り回されことのないよう、真のせたな町づくり計画が進められることを期待する。【(漁村部) 55歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>3町村がよい方向に進んで行くことを期待する。 【(市街地) 84歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>合併後の一体化 合併後の全町の一体化と活性化、地域の経済、福祉、医療を充実させ、行政サービスのよい活気のある町づくりを期待する。 【(市街地) 74歳 無職 3人家族(家族構成不明)】</p> <p>今までより以上に、3町合併したプラスの面が表れてくれればよいと思う。【(市街地) 76歳 無職 2人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>あまり一つの区にこだわらないでほしい。 【(市街地) 69歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>公平なまちづくり 旧3町公平に。 【(農村部) 70歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>3町合併に伴う瀬棚区の利点はない。3町公平な立場で行政を進めてほしい。一日も早く医療体制の充実を図ってほしい。せたな町長をお願いする。 【(市街地) 70歳 その他の職業 1人家族(その他の家族構成)】</p> <p>3町差別のない、平等な町づくりに全力を注ぎ、前進してほしい。 【(市街地) 68歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>旧3町が均衡ある発展をするための行政を最重点に。 【(市街地) 78歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>3町の、偏らない安定した町づくり、町民の言葉に耳を傾けてほしい。 【(市街地) 55歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>北檜山ばかりに集めないで、他地区にも分散させるべき。瀬棚には他にはないよいものが多い。偏りのない、公平な考え方を持ってもらいたい。 【(農村部) 67歳 農業・林業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>北檜山地区中心の行事が多すぎるので、大きな行事は各地区持ち回りを考えてほしい。 【(市街地) 63歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>合併後の期待と不安 財政問題もあると思うが、レベルの低いところに合わせるのではなく、ハイレベルに合わせる努力が必要だろう。職員、議員各位の努力を期待したい。 【(市街地) 60歳 その他の職業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>子どもの検診などを全部北檜山でやるのは不便だ。吸収合併だから仕方のないかもしれないが、全部北檜山に持っていかれるのは迷惑だし、自区でできないのならば何のために支所があるのか。前平田町長は無責任すぎる。区長も不要、それを任命した町長もおかしい。もっと違うところにこそ、人件費を使うべきだ。 【(市街地) 33歳 公務員・団体職員 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>行政サービスは極力少なくともよいので、税金等個人の出費を少なくするよう努めてほしい。身近なこととして町議の定数をもっと減らせると思う。今夕張問題があるが、人口はせたな町よりもほんの少し多いにもかかわらず、少ない定数でやって行くという。見習うべきだと思う。福祉を充実しすぎて合併に追い込まれた責任を感じてほしい。合併により、瀬棚地区の住民は非常に不便になったと感じる。 【(市街地) 63歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p>

<p>気がする。一部の人間の思惑が働きすぎているか。 【(農村部) 80 歳 商工業 2 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>金銭的な節約はしているとのことだが、町民が楽しみにしている行事までなくしてしまうのはとてもさびしい。[106042] 【(市街地) 56 歳 建設業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併後、これまでの各区の事業が姿を消しているようだ。担当部局の恣意で進められていないか。 【(市街地) 66 歳 その他の職業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>新町まちづくりプラン 町づくりは大きな問題で、町の行方を左右する問題である。平成16年11月、3町合併問題協議会が合併に向けての町づくりについて立派な冊子(ダイジェスト版)を町内に配布した。この冊子に目を通すと、町づくり案が網羅されており、これに勝るものはないのではと思う。合併問題協議会が新しい町づくりの指針を示し、こうあるべきだという手本を示していると思う。合併を成立させるためだけのアドバルーンに終わることのないよう、ぜひ町づくりに役立ててほしいと考える。 【(市街地) 年齢不明 その他の職業 2 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>議会 町議会議員数については、39名の大所帯が必要なのだろうか。合併と同時に議員選挙を行い、新たな心構えで新体制をスタートするべきではなかったか。財政再建団体も視野にあることを、特例議員の方々はどのように考えているのか。 【(市街地) 年齢不明 その他の職業 2 人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>議会 特例区、議員数の見直し。せたな町独自の特色ある事業。 【(市街地) 36 歳 公務員・団体職員 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>町議のカズが多い。無駄な経費だと思う。合併時に再選挙を行い、人員を減らすべきではなかったか。 【(市街地) 58 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>新町まちづくりプラン 合併のときに作られた新町の建設計画を大事にしてほしい(その内容で合併に賛成したから)。合併特例区の制度は役に立っていないので、無駄(特に区長)。合併してよいことが見当たらない。 【(市街地) 62 歳 その他の職業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>議会 議会では、若者が流出し活気がなくなる一方の町を何とかするアイデアを話し合うべきだ。町民が望むのは町づくりであって、議員の謝罪などではない。 【(市街地) 50 歳 建設業 3 人家族(ひとり親と子ども)】</p>
---	---	---

【行財政まちづくり】<まちづくりの方向性関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>ビジョンをもったまちづくり 合併後どんな町づくりを目指しているのか見えてこない。 【(市街地) 57 歳 公務員・団体職員 3 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>まず町のことを十分知った上で、ビジョンを持って進めてほしい。いい素材はたくさんあると思うので、どう生かすか、知恵を絞り、人脈を活用していただきたい。 【(市街地) 47 歳 その他の職業 1 人家族(単身)】</p> <p>交付金減の中、当町も財政難となり非常事態宣言をしてしまった。先々は暗い感じがする。新町長は、平等を第一に、Uターンできる町をつくと発表した。夢に向かって計画性のある政策を発表すべし。 【(市街地) 63 歳 農業・林業 5 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>赤字財政ばかり言う前に、意識改革、知恵を出して町行政に邁進を求め。知識があっても知恵がないぞ。真剣にがんばる心が必要と思う。町政の実態と方向を、明確に説明せよ。 【(漁村部) 78 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>地域格差が今後とも続くことを前提にすると、田舎であればあるほど田舎の価値が上がると考えて計画を策定する方が、町の将来を考えやすい。 【(農村部) 66 歳 農業・林業 2 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>町の中心地ばかりではなく、例えば若松地区なども発展させたい。近代産業や大型店が必要。役場ばかりにお金をかけすぎ、町全体がさびれている。 【(農村部) 52 歳 その他の職業 家族人数不明(その他の家族構成)】</p> <p>町の経営難もわからないわけではないが、何でもかんでも経費削減、削減という言葉は、後継者のやる気を損なう。もっと将来を見据えて出費しなければ、若者たちは町を離れ、老人だけの町になってしまう。今後は後継者たちがやりがいのある振興をお願いしたい。 【(農村部) 55 歳 農業・林業 5 人家族(三世代)】</p> <p>発想の転換が必要。今までの馴れ合いの打破。 【(農村部) 67 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>何をしても金がないとのことだが、あまり金のことを言わないで、必要なことには大いに使い、町づくりにがんばってほしい。 【(市街地) 58 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>財政状況に脅えず、勇気ある決断、実行を願う。 【(市街地) 66 歳 農業・林業 3 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>財政面を考慮しながら、地域性および必要性を十分検討し、町づくりに取り組んでもらいたい。 【(市街地) 69 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>ビジョンをもったまちづくり 八雲町との連携を強くしたら、もう少し便利な町になるのではと思う。バスを運行するとか、江差町は檜山館内だが、町が小さく不便なので八雲町のほうが少しよいと思う。 【(市街地) 52 歳 その他の職業 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>ビジョンをもったまちづくり 都市部の出身だが、様々な町民活動の充実振りには驚いた。過疎化や高齢化の進行、産業振興の難しさなど、様々な課題があると思うが、今後もアットホームな町であり続けてほしい。 【(市街地) 29 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>無駄な施設や人材をなくし、住民への負担をこれ以上重くせず、お年寄り、子どもなど生活弱者が住みよいと思える町づくりを進めてほしい。国は中流以上にとって住みよい政治を続けている。これでは、貧富の格差が広がるばかり。自治体は弱者にとってよいものを作り、提供してこそ、町に定住者が増え、産業も成り立っていくと思う。 【(市街地) 38 歳 公務員・団体職員 5 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>心無い話を聞くたびに、町づくりの進め方になら役に立たないであろう残念で、耳をふさぎたくなる。もっと町民が喜ぶ話が聞きたい。 【(農村部) 65 歳 農業・林業 7 人家族(三世代)】</p> <p>いい町にしてほしい。 【(漁村部) 78 歳 無職 1 人家族(単身)】</p> <p>今、少子高齢化が進行中である。若い人たちを呼び込める町づくり、働ける場所を増やす、住みよく安い住宅、医療の充実など、魅力ある町づくりを。 【(市街地) 39 歳 公務員・団体職員 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>無理のない、等身大の町づくりをしてほしい。 【(農村部) 34 歳 農業・林業 5 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>身の丈にあった町づくりをしていただきたい。 【(農村部) 38 歳 農業・林業 5 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>子どもが夢を持てる町づくり、せたな町に愛着を持てる町づくり。 【(市街地) 64 歳 無職 2 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>産業振興に予算をかけてほしい。 【(漁村部) 74 歳 漁業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>せたな町が今後発展していくには、産業振興が重要だと思う。いろいろな補助の削減をしすぎて振興の妨げになっては、町の発展もないと思う。 【(市街地) 54 歳 漁業 3 人家族(ひとり親と子ども)】</p>

<p>地域の特色を生かしたまちづくり アイデアマンがほしい。画期的な発案とか、この土地柄を生かした町づくりを発想できる人。志の高さもほしい。そんなプロジェクトがあるとよい。役についた人たちが集まっても、なかなか難しいものがある。太櫓には結構いると思う。 【(漁村部) 51歳 建設業 5人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>歯止めのかからない人口減は困るが、ある程度の人口減は仕方ないと思う。地域産業に根ざした町づくり、田舎は田舎を売り物にする発想で、無理のない町行政の推進を期待する。 【(市街地) 58歳 その他の職業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>安心して暮らせるまちづくり 安心できる、住みやすい、明るい町を目指してほしい。 【(農村部) 34歳 農業・林業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>がんばって、町民が楽しく暮らせ得る町づくりにしてほしい。 【(市街地) 40歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>財政非常事態宣言もあり不安な感じだが、安定した町づくりを目指してもらいたい。 【(市街地) 33歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>安定した町づくりにしてほしい。 【(農村部) 79歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>精神的も豊かな町にしたい。一人一人が恵まれた自然を愛し、責任を持ち、力を合わせ、希望に満ちた文化の町にしたい。 【(農村部) 79歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>何か特別なこととするのではなく、人口が減少し、高齢化していくことをしっかりと認識した上で、せたな町に暮らす人たちが穏やかに、心豊かに生活できるような町であってほしいと思う。 【(市街地) 89歳 無職 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>不公平のない、みんなが同じように暮らしていける安心感のある町、一部の人間が盛り上がるのではなく、みんなが楽しめるイベントに期待する。昼のサイレンが変わった。戦争を知らない世代だが、戦時中かなと錯覚する。少し不愉快である。 【(市街地) 61歳 商工業 4人家族(三世代)】</p> <p>活気のある町 農林水産業と地域の経済活性化に取り組んでほしい。 【(農村部) 69歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>せたな町は農漁村である。活力に満ちた産業の町として大いに力を入れ、若い人たちが地元で永住できる町にほしい。 【(農村部) 71歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>農林漁業の振興と建設産業を活性化させ、活力のある町づくりで過疎を食い止め、活気のあるせたな町にほしい。 【(市街地) 74歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>漁民が安心してできる漁業、農民が安心してできる農業、商人が安心してできる商業。各々1つでも改良されれば、定住者が増加すると思う。 【(農村部) 39歳 農業・林業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>活気がない。プラス思考で何かを起こすことを積極的にやるべきだ。 【(市街地) 56歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】</p> <p>子どもは地域や国の宝である。たくさんの子どもの住める町、農林漁業が基幹産業であるわが町は、今の状況では若者が住めない町になっている。子どもがいなくなる町、それが現状であると思う。住民がいなくなる、それは町や国の力がなくなってしまうこと。理事者の皆さんには、老人クラブの町にしないよう、活性化に向けた取り組みをお願いしたい。農林漁業の活性化が商工業の活性化につながると思う。 【(農村部) 65歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】</p>	<p>地域の特色を生かしたまちづくり 田舎らしい町づくり。昔風の港町風の町づくり。磯遊びや森遊び、川遊びができる町づくりを目指してほしい。都会の後追いの町づくりはいやだ。 【(漁村部) 37歳 商工業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>安心して暮らせるまちづくり 老後を安心して生活できるせたな町にほしい。 【(市街地) 52歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>町民が安心して暮らせる町づくりを望む。 【(市街地) 68歳 無職 2人家族(家族構成不明)】</p> <p>他人のこと、暮らし、日々のこと、ねたまないこと。あまりにもうそつきが多い。もう少し、社会的マナーを一人一人が身につけてほしい。明るく仲良く暮らしたい。 【(漁村部) 73歳 無職 1人家族(単身)】</p> <p>住みやすい、親切的な町づくりを心がけてほしい。 【(市街地) 78歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>活気のあるまち もう少し発展してほしい。 【(市街地) 52歳 漁業 6人家族(その他の家族構成)】</p> <p>若い人が戻ってこれるような町づくり。漁業にも力を入れて、活気のある町にほしい。さびれてはほしくない。 【(漁村部) 52歳 建設業 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>大成区、瀬棚区、北檜山区が力を合わせて産業行政を進めることを願う。 【(漁村部) 72歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>新しい産業ばかりでなく、今までの農業、漁業にも力を入れ、住民に理解してもらおう場を持ってほしい。 【(漁村部) 43歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>農業、漁業、産業の活性化があまり見られないように思う。高齢化はこれからもっと進み、私たちもその一人。たくさんの自然を利用し、住みよい町にしたい。 【(漁村部) 52歳 建設業 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>地域の特色を生かしたまちづくり 各区がこれまでに取り組んできた特色ある町づくりを新町に活かしてこそ、「せたな町」の未来があると確信する。 【(市街地) 48歳 公務員・団体職員 4人家族(三世代)】</p> <p>各区が特色ある地域づくりを目指すべき。北檜山は行政関連が集中しているので、瀬棚区は住居や福祉関連を集中させるとか、行政(役場)の窓口も分散させるべきである(産業振興課、保健福祉課、教育委員会等は瀬棚区、大成区に配置して、支所が活気のある行政であるべき)。 【(市街地) 50歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>それぞれの町(地区)が、それぞれの特色を生かし、それぞれに発展し、せたな町全体の発展につながるような町づくりを望む。財政難ばかりを念頭に置かず、住民のために何が必要か考えてほしい。それをやるためにどうしたらよいか、お金をかけなくてもできることだってあるはず。旧瀬棚町では、行政からいただいた幸福のお返しとしてボランティア活動に参加している人もいる。そういう思いやりの心が、ボランティア活動を活発にしていると思う。行政と住民とで、思いやりのキャッチボールができることを願っている。 【(市街地) 55歳 その他の職業 2人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>全地区に同じことを求める公平化ではなく、それぞれの地区を特徴のある地区に発展させることがよいと思う。そのためには、全町民の納得、理解が必要。 【(市街地) 72歳 無職 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>生きたお金の使い道をきちんと考え、根っこを掘り起こして、何が瀬棚区に必要な見直すことが大事では。合併後、3町一列になるようなよい町づくりを期待したい(瀬棚区独自のものを)。 【(市街地) 58歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>安心して暮らせるまちづくり 老後の不安を少なくしてほしい。若者の仕事を町内に作ってほしい。 【(市街地) 54歳 商工業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>今後は私たちも含め独居老人が多くなると思う。一番心配なことは、やはり福祉、医療の問題。農村部にあっては、交通手段も不安になってくる。若者たちも巻き込んで、それらの問題を解決する方法はないものだろうか。 【(農村部) 64歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>
---	---	--

<p>定住・移住の促進 せたな町は自然しかないので、農業、漁業にもっと力を入れ、町外からの定年退職者などの移住者が来やすいような地域環境作りを進め、人口を少しでも増やすような取り組みをしてはどうか。 [(農村部) 45歳 その他の職業 3人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>自然環境を利用し安心して住める町づくり。特に医療は充実させてほしい。外部から移住者を誘致できるよう、取り組んでほしい。 [(漁村部) 74歳 無職 1人家族(单身)]</p> <p>人材の育成 少子高齢化が進む中、将来の町のリーダーを育てる努力が必要だと思う。 [(市街地) 53歳 商工業 7人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>未来を担う子どもたち、青年に夢、希望のある町づくりを。世代交代、青年の意見を取り入れ、青年リーダーの育成を望む。 [(農村部) 55歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>役についている人間があれこれと持ちすぎている。経済的に余裕のある人間だけが町のリーダーでは、将来的に伸びる町とは思えない。本当に人間的に優れたリーダーを育てなければ、都会との差が開くばかりである。若い人にも魅力がないと思う。 [(農村部) 57歳 その他の職業 3人家族(その他の家族構成)]</p> <p>自らの手で作るまちづくり 行政による住民教育に力を入れ、興味を持たせる。それとともに道徳教育も行い、常識による、市民参加型の町づくりを目指す。 [(市街地) 46歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>町の進行方向については、小さな子どもでも理解できる必要があるのでは。 [(農村部) 42歳 農業・林業 6人家族(三世代)]</p> <p>可能な限り移動町長室を実施し、住民の声を聞いてほしい。 [(市街地) 46歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)]</p> <p>住民との対話。 [(農村部) 72歳 その他の職業 4人家族(三世代)]</p> <p>各自がわが町をよくしようという意識を高めたい。わが町の誇れるもの、自慢できるものがあるだろうか。みんなが町のことを言えるようになるとよい。 [(市街地) 79歳 商工業 3人家族(ひとり親と子ども)]</p> <p>何事も町主体ではなく、住民が自発的に行動を起こすことが必要。町民の、町にしてもらうのではなく、自ら行うという意識改革。町が優先的に行うこと決め、重点的に実施することが必要。産業も福祉も医療も何でもやるというのは絶対無理。少子化対策が必要。 [(市街地) 32歳 公務員・団体職員 1人家族(单身)]</p> <p>町づくりは皆でやるもの。誰か(町長、町議、町職員)にまかせるのではなく、町民みんなが参加してやる意識の向上が必要。 [(市街地) 64歳 その他の職業 3人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>北檜山区に来て40年になるが、前より親近感のない町になったような気がする。皆で大型店を何とかしようという意気込みがなくなったような気がする。都会型になる前に、個人個人が町のことを思う、そんな町でありたい。 [(市街地) 65歳 商工業 3人家族(家族構成不明)]</p> <p>何でも行政をあてにするのではなく、各自が産業づくり、地域づくりに努力するような、本当の意味で成熟した町にしたい。 [(市街地) 78歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>行政と住民がともに協議、検討して、住みやすい町づくりを考えていきたい。行政主導で進んでしまうと、町民のよい考えを受け入れにくくしてしまうと思う。安心して住める町づくり。 [(市街地) 53歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)]</p>	<p>自らの手で作るまちづくり みんなで作る町。 [(漁村部) 73歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>町民同士の交流 現在、各地区で類似した事業が行われているが、今はせたな町民としての交流が必要なので、できる事業から1ヵ所に町民を集めて交流を図る必要がある。 [(市街地) 62歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>みんなで作る行政。旧3町交流のある町づくり。 [(漁村部) 64歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>交流を深め、活力ある町づくりを。 [(市街地) 77歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p>	<p>人材の育成 人づくりを優先すること。学校教育にかかわらず、大人も子どもも本当の幸福を追求することを基礎として、町づくりを進めていただきたい。 [(市街地) 62歳 その他の職業 3人家族(その他の家族構成)]</p> <p>自らの手で作るまちづくり 人口が増えない町で、過疎になりやすく、わがままを言うこともできない。財政も大変だろうが、既存施設などを大事に使用して、住民の自主意識を高める町づくりにしていかなければならないと思う。 [(市街地) 55歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>行政側が町づくりをするのではなく、地域住民の声に耳を傾け、住民とともに町づくりを進めていってほしい。住民の声がきちんと町長へ届く体制作りを目指してほしい。小さな行政、すっきりした行政であってほしい。 [(市街地) 57歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>ご意見箱の設置を希望する。 [(市街地) 61歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>住民の意見を聞くこと。 [(漁村部) 63歳 無職 1人家族(单身)]</p> <p>個人の意見、知恵を出し合い、議論し、最後は和。 [(市街地) 66歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>住民の意見を聞いて、安心して住める町に。 [(市街地) 68歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)]</p>
--	---	---

【行財政まちづくり】<行政関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>職員の資質向上とリーダーシップ 人間性の回復、人間相互の友情関係の構築。町長をはじめとする指導者は、心を引き締め自主独立の路線を歩んでほしい。住民の心について勉強し、愛情ある政治をしてほしい。 [(市街地) 66歳 無職 1人家族(单身)]</p> <p>人間性豊かな町職員を育てる。個人主義的な者、愛町精神に欠ける者は追放せよ。 [(市街地) 80歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>町職員に明るさがない。庁舎では明るく挨拶してほしい。 [(市街地) 36歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)]</p> <p>挨拶ができない人がいる。朝、昼、夜の挨拶、この3つだけでも</p>	<p>職員の資質向上とリーダーシップ 町づくりを直接担当している委員、行政担当者、町議の積極的な活動、住民とのふれあい行政を望む。地域振興、活性化を優先し、国会議員、道議のかつやくを期待する。 [(市街地) 72歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>町長、町議、職員は現状を踏まえ、危機感を持って仕事に励んでいただきたい。 [(市街地) 62歳 無職 2人家族(夫婦のみ)]</p> <p>町民の一人である町職員が、行政のプロとして意見を出し合い、町づくりを進めたらよいと思う。 [(漁村部) 55歳 商工業 3人家族(ひとり親と子ども)]</p> <p>町づくりは人づくりからといわれるが、当町の公共施設(役場、</p>	<p>職員の資質向上とリーダーシップ 医療問題では、町民もどうかと思うが、行政(役場職員)や議員の対応もおかしいと思いつつ見ていた。行政や議員は、もう少し町民の声を聞き、町民が何を望んでいるのかをわかってもらって、がんばってほしい。 [(市街地) 39歳 建設業 4人家族(その他の家族構成)]</p> <p>各部署、各担当の方々(実際に動いているの方々)の活動は評価するが、その活動をまとめる上の方々の働きが見えない。 [(市街地) 55歳 商工業 5人家族(三世代)]</p> <p>大世帯になればなるほど、公僕としての資質向上に努めてほしい。 [(市街地) 65歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)]</p>

できれば、わが町は明るくなると思う。役場に出向いて窓口で話をしようとしても、相手は見て見ぬふりの人が多いので、行くのがいつも苦痛である。
【(市街地) 51歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】

せたな町のイメージは「保守的な町」。これを打破するには、役場の強力なリーダーシップしかないと思う。住民一人一人の意識を変えることが必要なのだが、今は小さな足の引っ張り合い多いのでは。
【(市街地) 38歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】
公務員の意識改革。リーダーの不足。特色ある町づくりのため、総合的な角度からの話し合い。
【(農村部) 55歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】

せたな町(北檜山区、大成区、瀬棚区)の職員の活動(取り組み)に期待する。
【(市街地) 55歳 農業・林業 3人家族(夫婦と子ども)】

役場職員の方は町民の代表であり、どうしたら少しでも住みよい町になるかを考えて日々働いてほしい。役場と町民の間に壁を作らず、ありのままの状況を話してほしい。今までの内容のない行事、単なる予算消化のための催し物であってはならない。町民(特に北檜山区)も町に対して関心が薄いことは反省しなくてはならないが、役場の方々は町民のために働いているという意識を強く持ち、リーダーとして関心の薄い町民を引っ張ってほしい。財政難は、今までの「やってもらって当たり前」という考えを見直すよい機会だと思う。ぜひこれを機会に、適切な予算を組み、最善の努力をしてほしい。町民が喜んで参加する、そんな町になってほしい。
【(市街地) 60歳 職業不明 2人家族(夫婦のみ)】

町の行政がリーダーシップを発揮して、住民のための行政を。
【(市街地) 63歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

今は財政再建のために、職員が基本を示し、町全体に知らせてほしい。その中で、町がどちらの方向を向いて行くのか、町民全体で考えていくことが大事だと思う。
【(農村部) 57歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

職員が働く、町民も働く。
【(市街地) 71歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】

活力に乏しく、火の消えたような町になってきている。産業は育たず、町民の所得も総じて見れば著しく低い。先ず町職員(行政マン)は地域のものを利用すべし。町民が貧しいのに、能力に欠ける職員が道職員と給与を合わせることで自体ナンセンス。町の財政に合った要員、給与とし、町民サービスの充実を考えてほしい。
【(市街地) 56歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】

効率的な行政運営
何を要望しても、金(予算)がないので全て終わっている。ないお金(予算)をどのように合理的に使っていくかを考えるのが行政の仕事とかがえるがどうか。
【(農村部) 64歳 無職 3人家族(その他の家族構成)】

A L Tを雇う際、通訳を雇う必要がどこにあるのか。教育委員会には英語の日常会話もままならない人しかいないのか。どの町でも、辞書を片手に通訳など雇わず、経費削減に努めている。なぜせたな町はそのような努力をしないのか。老健施設等を建てるのであれば、学校の近くなど、町の中、人の交流の多いところにしてほしい。
【(市街地) 52歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】

このままだと町は壊れる。若い人の働く場がない。臨時職員は解雇される。町職員の共働きをやめさせ、新しい職員を入れることによって、町が活気づき、少しずつでもよい方向に行く可能性はあるが、このままでは第2の夕張市になってしまう。臨時職員で解雇された人でも、正職員よりも有能な人がいるはず。のど自慢など、無駄遣いはやめた方がよい。
【(漁村部) 63歳 建設業 6人家族(その他の家族構成)】

(設問4について)役場は民間の発想を取り入れ、せたなの営業マンになってほしい。国や町などは建築物のように、このように作りたいと思って作れるものではないと思う。行政に係る人たちが町に住んでいる人間を心の底から大事に思い、愛することから始まるのでは。一人暮らしの老人を大切にしてほしい。
【(市街地) 59歳 商工業 2人家族(夫婦のみ)】

行政サービスの向上
役場の総合受付が2階にあるのは異常。いくら行政サービスの向上を唱えても、空念仏に等しいと思う。速やかに玄関近くの場所に移転してほしい。対外的にも恥ずかしいことと思うが如何。
【(農村部) 76歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

個人的には今後5年くらいは自分のことは自分でできると思うが、高齢化が進むせたな町の10年後、20年後を考えると、町民にやさしい行政サービスをする必要があるのでは。
【(市街地) 38歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】

支所等)、接客施設の担当者や従業員の対応(接客、接遇)の悪さが気になる。他市町村からの来町者の苦情を聞くので、ご一考願いたい。
【(漁村部) 63歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

役場の窓口に行くと、一斉に視線を向けられるが、話しかけてくれないので「何しに来たか」と思われているような感じがする。職員の方から声をかけるよう、なおしてもらいたい(一部の人は声をかけてくれる)。
【(漁村部) 69歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

効率的な行政運営
国、道としっかり交渉できる力、町民のために楽をしない行政。若者が残れる町、そのための第一産業の振興。年寄りを大切に。憲法、教育基本法を実践する町。
【(漁村部) 41歳 公務員・団体職員 5人家族(夫婦と子ども)】

住民の意向が行政に全く反映されていない。国の対策は地方切り捨てと言っているが、地方が地域を切り捨てる状況にあるのではないか。
【(市街地) 34歳 漁業 4人家族(夫婦と子ども)】

少ない予算で最大の効果を生んでほしい。ハード面よりソフト面の充実を期待する。
【(市街地) 53歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】

合併して職員が少なくなり、さびしい。
【(漁村部) 73歳 農業・林業 2人家族(夫婦のみ)】

身の丈に合った町づくりの徹底(事業や人員の整理)。
【(市街地) 61歳 公務員・団体職員 1人家族(単身)】

行政サービスの向上
町の窓口をもっと開いて、住民の意見を聞くことが必要。
【(市街地) 76歳 商工業 4人家族(夫婦と子ども)】

今、行政が何を行っているか、町民にわかりやすく文章等で周知してほしい。
【(市街地) 62歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

公務員の採用はしっかり試験を行い、この町をしっかりと支えられる人材を選んでほしい。身内、親戚、知人の紹介を形だけで採用することのないよう考えてほしい。
【(市街地) 69歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】

役場職員はもっと外に出て、町民と交流を。
【(農村部) 67歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】

効率的な行政運営
役場職員が多すぎ、町議が多すぎる。
【(市街地) 47歳 建設業 5人家族(夫婦と子ども)】

区長廃止、町議定数2名。
【(市街地) 48歳 公務員・団体職員 2人家族(その他の家族構成)】

町議の公僕意識を高め、住民の身になって物事を進めてほしい。早急に職員の給料格差を是正し、能力のあるもの、やる気のあるものに仕事を与えていくようにすれば、おのずと活気のある町に育っていくと思う。
【(農村部) 62歳 農業・林業 3人家族(その他の家族構成)】

<p>町広報紙の充実 広報誌の戸籍窓口「お誕生おめでとう」コーナーは、両親の名前を記載してほしい。お母さんの名前がないと、どの人かわからない。 【(市街地) 36歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>広報誌を改善してほしい。1)住民活動を多く。2)ふるさと通信員制度を。3)余白が多い。 【(市街地) 55歳 公務員・団体職員 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>行政情報の公開 臭いものに蓋をするとより腐るといのは自明の理。より積極的な情報公開により、住民と行政が情報を共有し、お互いに理解を深めた中で住民の力をより積極的に取り込んでいくような施策が必要だと思う。過去から学び、同じ轍を踏まないようにしてほしい。【(農村部) 56歳 その他の職業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>情報公開が大切だと思う。 【(市街地) 70歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>庁舎の喫煙 役場等の公共施設も、今でも自由にタバコを吸える環境で、とても気分が悪い。入りたくないと思う。 【(漁村部) 38歳 公務員・団体職員 4人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>行政情報の公開 人口と世帯、各区ごとの人口も知りたい。 【(市街地) 50歳 商工業 2人家族(ひとり親と子ども)】</p>
---	--	--

【行財政まちづくり】<財政関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>町財政の健全化 町税を上げても、町の借金をゼロにすべきだ。 【(市街地) 44歳 その他の職業 1人家族(単身)】</p> <p>町民全体で我慢できることは我慢して、早く財政を立て直してほしい。 【(農村部) 54歳 農業・林業 4人家族(三世代)】</p> <p>財政破綻を避けるため、努力を願う。 【(市街地) 54歳 商工業 4人家族(その他の家族構成)】</p> <p>実質公債費比率が20.9%、これは大変なこと。財政再建団体にならぬよう、しっかり舵取りをお願いします。 【(市街地) 54歳 職業不明 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>借金を減らすこと。財政再建団体にならないように。 【(市街地) 62歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町の財産の健全化(積極的な財産処理)による財政確保が必要。 【(市街地) 65歳 建設業 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>せつな町長の財政非常事態宣言を、確実に実行してほしい。 【(市街地) 65歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>税の使い方。【(農村部) 69歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町税を上げないこと。 【(市街地) 66歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>無駄と思う事業がいっぱいあると思うので、見直しが必要。町職員の町民サービスに対する意識の向上。 【(市街地) 70歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>財政が再建のため、瀬棚高校を廃止、北高に統合。議員の削減。回覧板等は人数を把握し、適切な枚数を配ることで無駄を省く。大成、瀬棚の支所長を退職させる。ダム公園は、維持費として使用料を徴収したらどうか。 【(市街地) 70歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>財政非常事態宣言が出される中、継続事業の中止も視野に入れるとともに、歳出削減が急務である。再建計画策定を望む。 【(市街地) 72歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>経費節減について、1)人権擁護委員、民生委員等は各に1名ずつ配置することで十分である。2)町職員は、庁舎全ての清掃を行い、全ての課に見える経費節減策を出させて必ず実施させる。3)町議会議員は11名くらいに削減する。4)全町民に対し、町からのサービスダウンに耐えてもらう。 【(市街地) 年齢不明 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>職員や町議の報酬はもっと下げた方がよいと思う。 【(市街地) 67歳 建設業 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>財政情報の共有 町づくりを進める前に、合併したのになぜ非常事態宣言を出すほど財政が逼迫しているのか、わかりやすく町民に説明すべき。 【(市街地) 40歳 その他の職業 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>町財政の健全化 専任支所の廃止、支所の効率化、借入の見直し、各種団体補助金の見直し、事業の抑制、各種施設(温泉公社、風力発電等)の売却および廃止。【(漁村部) 61歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町長の財源非常事態宣言に対し、大変心配している。 【(市街地) 69歳 無職 3人家族(その他の家族構成)】</p> <p>合併して1年を経過しようとしているが、財政の危機を感じている。過去のしがらみに拘束されることなく、後世につけを残すことのない確かな町づくりのため、既得権を排除する気概を示してほしい。 【(漁村部) 73歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>町財政の健全化 財政難、問題は多くあると思う。町民として「自分に何ができるか」を考えている人もたくさんいる。我慢すべきは我慢もする。 【(市街地) 42歳 公務員・団体職員 3人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>旧3町長の残した膨大な借金を引き継ぎ、新町長は当分の間、厳しい財政運営が続くと思う。事務、事業の見直しはもちろんで、先ず、理事、議員、そして職員の給与等の歳出削減から着手し、それを身の丈にあった住民の福利対策に向けるなど、行政一丸となって新町再建に努力してほしい。期待している。 【(市街地) 62歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>今現在行っているサービス全てが必要とは思わない。有料にするものはして、全体の見直しをするべき。 【(農村部) 51歳 公務員・団体職員 5人家族(三世代)】</p> <p>赤字となっている事業などやるべきではない。無駄なことはせず、お金を取れるところはしっかり取った方がよい。 【(市街地) 52歳 建設業 4人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>財政が大変なので、区長や議員の給料も見直ししてほしいくらいだ。 【(市街地) 63歳 無職 2人家族(夫婦のみ)】</p> <p>高レベル放射性廃棄物の最終処分施設の設置可能性を調査する地域の公募(原子力発電環境整備機構)へ、早急に応募しておくこと。今後の町づくりの財源確保のため。 【(市街地) 50歳 その他の職業 4人家族(三世代)】</p> <p>財政情報の共有 町財政の収支を町民に正しく知らせること。町長、役員、町議の給与を下げること。 【(市街地) 54歳 商工業 3人家族(夫婦と子ども)】</p>

<p>財政問題では、合併前に言われていたこと(合併によって財政は安定する)と反しているのではないが、きちんとした説明がなされなかったことについて、不満を持っている。医療、福祉の充実を切望する。 【(市街地) 51 歳 公務員・団体職員 2 人家族(家族構成不明)】</p> <p>非常事態宣言をして町にはお金がないのに、何を希望できるのか。情報公開をもっとしてほしい。 【(市街地) 54 歳 建設業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>道新によると、道南では実質公債比率が悪い方から4番目になっていたが、実際にはどうなのか。協議会便りを見ても、これだけ厳しい状況になっていないような気もする。合併後1年も経っていないのに、なぜここまで悪化したのか、また、合併前の3町の実質公債比率についても町政だけで町民に知らせてほしい。 【(市街地) 66 歳 無職 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>3町合併後、生活が苦しくなった。税金等が高くなったり、北檜山町は大変住みやすいと思っていたが、今は大変。どうして赤字になってしまったのか。北檜山はまだ大丈夫ではなかったのか。 【(市街地) 54 歳 農業・林業 7 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>旧3町のそれぞれの財政状況は余裕のあるものとは思っていない。財政悪化の要点を見ると、国からの交付金、支出金の現象、各町の負債償還金比率の上昇等諸々あるが、これらは予想されたことではなかったのか。合併に際しても、合併協議委員会や各町議会で長時間をかけて議論したことと思う。そして合併後の財政シュミレーションができ、町民にダイジェスト版として配布された。ダイジェスト版のシュミレーションでは、平成18～26年までは黒字で経過しており、黒字続きの収支予想になっているのだが。 【(市街地) 年齢不明 その他の職業 2 人家族(夫婦と子ども)】</p>		<p>新しい町になって何もしていないのに、財政非常事態宣言とは何のこと。 【(市街地) 62 歳 その他の職業 2 人家族(夫婦のみ)】</p>
--	--	--

【行財政まちづくり】<アンケート・総合計画関係>

北檜山区	大成区	瀬棚区
<p>アンケートの実施 今回のアンケートは自分が町政にどのくらい関心を持っているのかが見えて面白かった。ほとんど関心がないことに気づいた。 【(農村部) 60 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>このようなアンケートがもっと何年も前に行われていたら、どんなによかったかと思う。町民一人一人が関心を持つことが大切なのではないか。 【(市街地) 77 歳 無職 1 人家族(单身)】</p> <p>前にもアンケート協力があったと思うが、何も変わらないし、意見は参考になっていないと思う。合併になってから、ますます活気がない。 【(市街地) 39 歳 建設業 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケート結果を広報等に掲載する時期が大切だと思う。農家等忙しい時期にはどうしても見ることが少ないので、関心も低くなると思う。また、大切なことは再度目につくところに掲載することが必要である。 【(農村部) 56 歳 農業・林業 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケート内容が総花的であり、これが計画に反映するとは思えない。個人に関き取りしないと回答できない項目が多い。 【(農村部) 53 歳 公務員・団体職員 4 人家族(三世代)】</p> <p>このようなアンケートの意味や目的がわからない。議会や行政は、先ずプロとしての自覚を持つべき。 【(市街地) 64 歳 その他の職業 2 人家族(ひとり親と子ども)】</p> <p>アンケートも無駄だと思う。何度かこのようなアンケートに参加したと思うが、実現したことはないから。期待しないことにしている。 【(農村部) 75 歳 無職 1 人家族(单身)】</p> <p>アンケートのとり方について、なぜ世帯主もしくは世帯主の立場と限定するのだろうか。偏った意見になり、これでは住民の声が聞けないと思う。行政サービスも同じだが、形だけではなく本音で真剣に取り組む姿勢を見せてほしいと思う。 【(農村部) 年齢不明 公務員・団体職員 4 人家族(三世代)】</p> <p>アンケートの内容が難しい 住民アンケートの設問内容が理解しずらく、計画策定に反映されるか疑問を感じる。高齢者に配慮した意見集約が必要。 【(市街地) 56 歳 公務員・団体職員 3 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>アンケートが難しすぎる。もっと簡単にすべき。ずっとせな町に住んでいる者にとっては、行政サービスがよいかどうかの評価はできないと思う。金もないのに総合計画のアンケートをとってどうする。 【(市街地) 51 歳 公務員・団体職員 3 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>先ずアンケートそのものを見やすく、書きやすいものにしていただきたい。言葉の遣い方が似たようなものが多く、設問1の3)、設問3などはわかりづらい。記入の欄も小さすぎる。 【(農村部) 44 歳 公務員・団体職員 3 人家族(夫婦と子ども)】</p>	<p>アンケートの実施 設問が抽象的過ぎて具体性に欠け、町づくりに反映できるか心配。 【(市街地) 45 歳 公務員・団体職員 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケートの内容が難しい 書きにくいアンケートだった。 【(漁村部) 38 歳 公務員・団体職員 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケートの内容が細かすぎてわからない。 【(漁村部) 70 歳 漁業 2 人家族(家族構成不明)】</p> <p>アンケートの内容がわからない。 【(漁村部) 87 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>アンケートの実施 こうやって住民にアンケートをすることは、よいことだと思う。アンケートを生かせればなおよい。一人一人が一人のことを人間として思いやれる、あったかい町になれば、よりよい、住みやすい町になるのでは。がんばってほしい。 【(市街地) 23 歳 その他の職業 1 人家族(单身)】</p> <p>書かなくとも町民が町長に何を期待しているかわかるのでは。いい加減、きちんとした考えを町民に聞く前に自ら示してほしい。町民がついてこない町長はいらない。 【(市街地) 30 歳 建設業 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>瀬棚に戻ってきて5ヵ月になる。設問4、5はどれも重要で、町の行政としては大前提である。設問5は全て町民ともども意識して町づくりをしていきたい。 【(農村部) 67 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>一軒ずつ配布されるプリントへの予算がもったいない。回覧板で回すなどしたらよいと思う。 【(市街地) 28 歳 公務員・団体職員 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケートの危険性は、策定側に有利になる傾向で問いかけの要素が強いため、統計資料にはなっても策定のための数値にはなりえない点である。具体性なく1～5とか1～6とか、選択方式は好ましくないと思う。これもした、こうしたこともしたという形式と、中身の薄いアンケートにどこまで意味があるのか、疑問が残る。町づくりの進め方で大切なのは、対話につきて思う。行政に対する中傷ではなく、建設的意見にいかんにかに耳を傾けるか。少数であっても建設的な意見は大切にしてほしい。 【(市街地) 52 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>アンケートの内容が難しい あまり抽象的な設問では、アンケートの結果を生かすのは難しいのではない。 【(農村部) 37 歳 農業・林業 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケートのとり方、設問がよくない。生の声を聞く方がよい。 【(市街地) 48 歳 公務員・団体職員 4 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>アンケート調査の方法が面倒すぎる。誰でも書けるように、もう少し考えてほしい。 【(市街地) 62 歳 その他の職業 2 人家族(夫婦のみ)】</p>

<p>アンケートが非常にわかりにくい。 【(市街地) 45 歳 その他の職業 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>1)設問の解答は非常にわかりにくく、誰にでも記入できるアンケートを望む。2)このアンケートがせたな町の将来の町づくりの基本となるとは考えにくく、今一度考える必要があるのでは(回答用紙の回収についても一貫性がない)。 【(農村部) 75 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>わかりやすい説明を心がけてほしい。わかってもらえるように工夫して、それぞれの段階で町民に知らせてゆくことで、町民側の参加の心も増していくはず。アンケートはわかりにくいものになっているのでは。【(市街地) 78 歳 無職 2 人家族(ひとり親と子ども)】 解答用紙の書き入れが、高齢者の方には難しいと思う。 【(農村部) 46 歳 建設業 7 人家族(三世代)】</p> <p>設問1の3)と設問3がとても書きずらかった。 【(市街地) 57 歳 商工業 1 人家族(单身)】</p> <p>総合計画の策定 各地域代表(代表は各地域より推薦)により意見を集約し中間報告、その後町民よりアンケートをとるなど修正を加えながらよい方向性を見出す。【(市街地) 62 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>町内会単位とか各種団体での意見交換が必要と思う。 【(市街地) 77 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併の成果が目に見える形で計画に反映されること。長期的に町のあり方を考える課題と、今やらなければならない問題を区別して、具体的な計画を作成してほしい。 【(農村部) 71 歳 農業・林業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>計画を立てるときにはできるだけ地域住民の声をくみ上げる努力をしてほしい。 【(農村部) 71 歳 商工業 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>総合計画の策定については、絵に描いた餅にならぬよう望む。町内小学校休校施設の再利用、雇用の場確保は厳しいと思う。食糧の供給基地となるため、農業、漁業等の振興を進め、後継者を育成することが重要だと思う。町議会の努力と研鑽に期待したい。 【(市街地) 67 歳 その他の職業 4 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>財政の健全化を念頭に置いた、実現可能な計画を。 【(農村部) 70 歳 無職 1 人家族(单身)】</p> <p>町の財政に見合った計画を立ててほしい。合併した旧3町のエゴだけを主張するのではなく、もっと建設的な協議をしてほしい(特に町議)。 【(市街地) 71 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>総合計画の策定 総合計画の策定に当たっては、農、林、漁、商工業、各種団体、一般町民等、多くの人々の意見を聴取して進めてほしい。 【(市街地) 79 歳 無職 3 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>後世に残る町づくりの計画推進に努めること。 【(漁村部) 66 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>合併前の3区の総合計画を分析し、新町の地域住民が豊かなか心で安心して暮らせる町づくりにふさわしい新総合計画の作成を期待する。 【(市街地) 70 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p>	<p>総合計画の策定 計画については、町の将来像を実現するため、ニーズや財政面の視点から事業の取捨選択を適切に行う。町づくりについては、統合、融合、一体化のステップで、新生せたな町を実感できるよう、行政の創意工夫が期待される。 【(市街地) 76 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>目先の損得や利害関係に振り回された行政、総合計画ではなく、大所高所から将来を的確に見据えたものであってほしい。安易に、低いレベルで公平を唱えないでほしい。早々に非常事態宣言を出した町政に何が期待できるのか？ 【(市街地) 57 歳 公務員・団体職員 3 人家族(その他の家族構成)】</p> <p>町づくりの進め方は、住民にわかりやすく、また興味の持てるものにしていくべき。 【(市街地) 25 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦と子ども)】</p> <p>このアンケートが無駄にならないよう、設問の意味をよく吟味して町政に反映させてほしい。 【(市街地) 56 歳 公務員・団体職員 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>このアンケート結果が無駄にならぬよう、住民の意見を尊重した行政、町づくりを期待する。 【(市街地) 69 歳 無職 2 人家族(夫婦のみ)】</p> <p>アンケート結果を町の行政に十分生かすことを期待する。 【(市街地) 62 歳 漁業 2 人家族(夫婦のみ)】</p>
---	--	---